



ゆうらいふ新聞

～ ゆうらいふ世田谷 秋号 ～

2022年10月 VOL. 64

発行人 安東 雄一

発行所 介護付有料老人ホーム

「ゆうらいふ世田谷」

〒157-0063 東京都世田谷区粕谷 2-8-5

敬老会～9月18日～

敬老の日に先立ち 18 日の日曜日に、長きにわたり社会に貢献していらしたご入居者の皆様に、感謝状の贈呈式を行いました。

副支配人が読み上げ、各階で代表として最高齢の方や満 100 歳を迎えられた方にお受け取りいただきました。

ささやかですが記念品もご用意しました。

今治タオルのフェイスタオルです。女性にはピンク色の地に葛飾北斎の赤富士をモチーフにした柄の物を。男性には水色の地に同じく北斎の波をデザインした柄の物でした。

「良い物貰っちゃった♪」や「北斎なのね」とお話されていました。

ふんわりやわらかで肌触りの良いタオルですので、沢山使っていたら嬉しいです。

翌日の敬老の日当日のお昼にはお赤飯と金目鯛の煮つけ等のお祝いの御膳を召し上がっていただきました。

プレゼントを受け取っていただいた際の写真や、感謝状を受け取った後に他のご入居者さんに見せてくださっている写真、感謝状を読み上げている間の背筋をピンと伸ばした若々しい後ろ姿の写真を選んでみました。



フルーツイベント～7月8月9月～

毎年、夏の間のお楽しみ♪

フルーツたっぷりのおやつの日です。

7月はミニケーキ2種とフルーツ盛り合わせ。最後にジェラートも食べて満腹です。

8月はミニパフェとフルーツ盛り合わせ。「(スイカの)種飲んじゃったよ～」「パフェがすごく美味しい」「薩摩切子の器ね」と笑顔でお話も弾んでいました。

9月はこしあんとサツマイモあんの2種類のあんの乗った秋のあんみつとフルーツ盛り合わせ。「アイスが溶けないうちに～」と皆さんパクパク召し上がっていらっしやいました。



シェアドッグスクール～9月25日～

9月もアニマルセラピーが開催されました。

最初に1頭ずつ飼い主さん達に紹介してもらってから、ふれあいの時間を楽しみました。

人懐こくて大人しいワンちゃん達に、動物好きな参加者の皆さんは「きゃー可愛い」「お利口さん」とニコニコです。

「家で買っていた子は日本犬だったけど大きさは同じ位かな～」「頭の上の毛はクルクルしているけど、体の方の毛はまっすぐなのね」等とボランティアさん達とも沢山おしゃべりしていらっしやいました。

※コロナ感染予防のため、人数をしばって開催しました。



お月見～9月10日～



今年の中秋の名月は、ぽっかりと浮かんだお月様が、明るくみえました。ゆうらいふ世田谷のお月見のしつらえをご紹介します。2階の飾りは、ススキとウサギ、三方に乗せてあるのは、イガ付きの栗です。3階はまん丸のお月様をバックにクラシカルにススキとお団子を模した飾りです。



熱帯魚の水槽を設置しました。

1階のエレベーターホールに熱帯魚の水槽を設置しました。カラフルな魚たちが毎日元気に泳いでいます。理美容や学園・リハビリの行きかえり等にご入居の皆様が眺めています。小さなエビが10匹程いるのですが、水草に隠れていることが多いので「今日は〇匹見つけれた!」と数えたりして楽しんでいます。



感染症研修

感染症発生時に使用するガウンの正しい着脱の方法や、基本の手洗いについての研修を部署に関わらず、すべての職員に実施中です。着脱時の正しい手指消毒の回数や、汚染された面に触れない脱ぎ方など、今一度確認しながら確実に実施していきます。



左の写真はブラックライトを使って手洗いの後に汚れが残りやすい箇所を確認しています。



右の写真は講師の説明を聞きながらガウンを着用しているところです。



7月の新型コロナウイルス感染拡大について

7月17日に一人目のご入居者に陽性が判明して以降、8月上旬までに、複数のご入居者・職員に感染が拡大し、ご心配とご不便をお掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

また、感染による療養中のご入居者1名がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

東京都の感染対策専門チームに助言をいただき対応を一部見直した他、厨房や清掃等も含めたすべての職員への研修を実施し、感染拡大防止に今後も一層注力して参ります。

一連の感染拡大による対応で、3階にお住いのご入居者の4回目のワクチン接種が一時延期となっておりますが、8月25日にご希望の方への接種を終了いたしました。

なお、8月21日に予定しておりました「納涼祭」は、当日の夕食時にお祭りメニューのご提供をするのみにとどめ、縁日などのイベントは中止いたしました。一部実施の内容を変更し、11月13日に秋祭りとして開催の予定です。皆様にお楽しみいただけるイベントとなるように、現在準備をすすめております。

インフルエンザワクチンの接種について



9月の下旬に別途身元引受人の方にご案内をいたしておりますが、本年もご希望の方にインフルエンザワクチンの接種の実施を予定いたしております。

新型コロナウイルスの流行により、個々の感染対策がインフルエンザ予防にも功を奏し、直近の数年間にインフルエンザの大きな流行が起こらなかった半面、体内のインフルエンザウィルスに対する抗体の減少が予想され、特に体力のない高齢者の感染時には重症化が懸念されております。

ゆうらいふ世田谷では、ご入居者の接種を11月上旬から中旬にかけて予定いたしております。

事前の準備などもございますため、接種を希望されるご入居者様には、接種の希望票と自治体が発行する予診票をお早めにご提出いただけますようお願い申し上げます。

なお、自治体の助成が利用できる場合でも自己負担額は住民票所在地の自治体により異なりますので、予診票と共に送付される案内をご確認ください。



《編集後記》

暑さが落ち着き、過ごしやすくなりました。まだまだ「行楽の秋」を存分に楽しむのは難しそうなので、家でもできる新しい趣味を見つけようと、図書館で本棚を眺めたりしています。編集委員：神谷和美

次回掲載予定記事

運動会
ドライブ
クリスマス など

